様式第２の２（第３条関係）

排出水の排水系統別の汚染状態及び量の届出書

年　　月　　日

都道府県知事　殿
（市　長）

届出者　　氏名又は名称及び住所並びに法人にあつてはその代表者の氏名　　印

水質汚濁防止法第６条第３項の規定により、排出水の排水系統別の汚染状態及び量について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称		※ 整 理 番 号	
工場又は事業場の所在地		※ 受 理 年 月 日	年　月　日
△排出水の排水系統別の汚染状態及び量	別紙のとおり。	※ 審 査 結 果	
		※ 備　　考	

備考　１　△印の欄の記載については、別紙によることとし、かつ、できる限り、図面、表等を利用すること。

２　※印の欄には、記載しないこと。

３　届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格Ａ４とすること。

４　氏名（法人にあつてはその代表者の氏名）を記載し、押印することに代えて、本人（法人にあつてはその代表者）が署名することができる。

別紙

排出水の排水系統別の汚染状態及び量

指定項目の別	

特定排出水	業種その他の区分	汚染状態（mg／L）		水量（m^3／日）					汚濁負荷量（kg／日）		※
		通常	最大	通常	最大	Q_{co}	Q_{ci}	Q_{cj}	通常	最大	
	合計										

特定排出水以外の排出水	種類及び用途	汚染状態（mg／L）		水量（m^3／日）		汚濁負荷量（kg／日）		
		通常	最大	通常	最大	通常	最大	
	合計							

なるべき事項その他参考と	

備考　1　本紙の記載にあたっては、指定項目ごとに作成すること。

2　指定項目の別の項、汚染状態の項及び汚濁負荷量の項には、指定項目について記載すること。

3　窒素含有量について記載する場合には、「Q_{co}」を「Q_{no}」と、「Q_{ci}」を「Q_{ni}」と読み替え、Q_{cj}の項には記載しないこと。

4　りん含有量について記載する場合には、「Q_{co}」を「Q_{po}」と、「Q_{ci}」を「Q_{pi}」と読み替え、Q_{cj}の項には記載しないこと。

5　※印の欄には記載しないこと。